

第31回(通算61回) 全国漢文教育学会大会

平成 27 年 5 月 30 日(土)・5 月 31 日(日)
名古屋大学

第 1 日 5 月 30 日 (土)

会場：名古屋大学東山キャンパス文系共同館 1 AB 講義室

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 TEL 052-789-5111 (代表)

【史跡研修会】※必ず事前にお申し込み下さい。

会場：蓬左文庫
集合場所：蓬左文庫建物入口
集合時間：10 時
案内役：神塚 淑子 (名古屋大学教授)

【研究授業】(14:30～15:20) 50 分授業

会場：名古屋大学文系共同館 1 AB 講義室
授業者：加藤 直志教諭 (名古屋大学教育学部附属中高校)
学年：高校 1 年生
内容：漢文の基本構造
使用教材：教科書「精選国語総合古典編」(筑摩書房)
副教材「漢文学習必携二訂版」(京都書房)

【研究協議】(15:30～16:30) 60 分

会場：文系共同館 1 AB 講義室
助言指導者：山中 恒己(元明海大学教授)
司会：塚田 勝郎(筑波大学附属高等学校教諭)

【懇親会】(17:00～19:00)

会場：名古屋大学構内
レストラン「ユニバーサルクラブ」

第 2 日 5 月 31 日 (日)

会場：名古屋大学東山キャンパス文学部棟

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 TEL 052-789-5111 (代表)

【開会式】(9:45～10:00) 文学部棟 237 講義室

司会進行：大地 武雄 (本学会副会長)
開会の辞：安居 總子 (本学会副会長)
挨拶：大会準備会代表 神塚 淑子
全国漢文教育学会会長 石川 忠久

【研究発表】(10:00～12:00)

一・小・中・高の部一 …… 文学部棟 127 講義室

- 1) 高校漢文教育の実際と課題
佐久間綾花 (愛知県立南陽高等学校教諭)
 - 2) 高校生の漢詩詩作実践
田邊 閑雄 (東洋英和女学院高等部講師)
 - 3) 中等教育から高等教育へ
－漢文力養成法「復文」の応用について
阿部 光磨 (早稲田大学講師・私立武蔵高等学校講師)
 - 4) いかに「漢文」の授業を死守するか？
～中高 6 年教育の中での授業実践報告～
井口 辰也 (私立本郷中学・高等学校教諭)
- 司会：菊地 隆雄 (前鶴見大学客員教授)

一大学の部一 …… 文学部棟 237 講義室

- 1) 『孝経秘抄』からみた清原家の学問
石丸 羽菜 (名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程)
 - 2) 理系学生における漢文学習の実態
鬼頭 孝佳 (名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程)
 - 3) 『拙堂文話』とは何だったのか？
齋藤 正和 (斯文会名誉会員)
- 司会：田口 暢穂 (鶴見大学名誉教授)

【挨拶】(13:15～13:25) 文学部棟 237 講義室

木保 元一 (名古屋大学副総長)

【講演会】(13:30～14:30) 文学部棟 237 講義室

題目：「江戸期の漢文教育法の思想的可能性
－会読と訓読をめぐる－」

講師：前田 勉 (愛知教育大学教授)
司会・講師紹介：加藤 国安 (二松學舎大学特命教授)

【総会・閉会式】(14:45～15:15) 文学部棟 237 講義室

閉会の辞：謡口 明 (本学会副会長)

◆参加費 ○研究授業 (資料代)：500 円 ○大会 会員・一般：2,000 円 学生：1,000 円

◆受付 5 月 30 日(土) 14:00～ 5 月 31 日(日) 9:00～

◆大会準備会 名古屋大学文学部 神塚淑子研究室 TEL：052-789-4867

◆問合せ 全国漢文教育学会事務局 TEL 03(3251)4606 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-4-25
090-1888-9943(担当：真鍋)